



日本の創薬力向上 ～ペプチドと創薬～



先端技術グローバルリーダー養成ユニット

産学連携による実践型人材育成事業—サービス・イノベーション人材育成— 合同

Kick Off Symposium

共催：日本ペプチド学会 日本薬学会医薬化学部会

統合薬学フロンティア教育センター

会場：京都大学薬学部記念講堂

日時：10月11日（土） 9時25分～17時30分

〒606-8501 京都市左京区吉田下阿達町46-29 TEL: 075-753-9274

参加費無料

[氏名、所属、電話番号をご記入の上、sasaoka@pharm.kyoto-u.ac.jp宛にお申し込みください]

- 9:25～9:30 開会の挨拶
相本三郎（日本ペプチド学会会長 大阪大学蛋白研所長）
- 9:30～10:30 BACE阻害剤のAD治療薬への応用
木曾良明（京都薬科大学 教授）
- 10:30～11:30 Peptidomicsからの創薬シードペプチドの探索
南野直人（国立循環器病センター薬理部 部長）
- 11:30～12:30 眼科領域における再生医療と創薬
木下茂（京都府立医科大学附属病院長）
- 12:30～13:30 昼食
- 13:30～14:30 グレリンの臨床応用
中里雅光（宮崎大学医学部 教授）
- 14:30～15:30 バイオ医薬の薬剤疫学
川上浩司（京都大学大学院医学研究科 教授）
- 15:30～15:45 休憩
- 15:45～16:15 プロジェクト紹介＜先端技術グローバルリーダー養成プログラム＞
森澤眞輔（京都大学大学院工学研究科 教授）
プロジェクト紹介＜サービス・イノベーション人材育成プログラム＞
栄田敏之（京都大学大学院薬学研究科 教授）
- 16:15～17:15 生体内ペプチドと創薬
寒川賢治（国立循環器病センター研究所 所長）
- 17:15～17:20 閉会の挨拶
藤井信孝（京都大学大学院薬学研究科長）
- 17:30～18:30 ミキサー（京都大学薬学部 遠隔メディア講義室前フロア）

11th Peptide Forum 2008 Kyoto



上賀茂神社（京都 世界文化遺産）